

レゴブロックを活用した授業について

学校名：玉城町立田丸小学校

教科等	学級活動
実施学年	第5学年
単元名	冬休みの思い出を伝え合おう

本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの思い出を表現し、友だちに伝えることができる。 ・友だちの発表を聞き、認めることができる。
準備物	レゴブロック

<本時の流れ>

学習活動	教師の支援・留意点
<めあて> 冬休みの思い出を伝えよう。	
1 学習の見通しを立てる。 ① 冬休みの思い出を作る。 ② グループ内で発表する。 ③ 学級内で発表する。 ④ 感想を発表する。 ⑤ 振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の流れを板書する。 ・レゴブロックを使って、冬休みの思い出を作ることを伝える。 ・表現が難しい児童については、いろいろなパーツを紹介する。 ・発表する、聞く時のルールを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・話す、聞く時の目線。 ・声の大きさ、速さ。 ・聞く時の態度（うなずく、拍手など）。 </div>
2 学習の振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの発表でよかったところを発表させる。
<まとめ> レゴブロックで自分の思い出を表現することで、友だちにうまく伝えることができた。	

<成果と課題>

(成果) <ul style="list-style-type: none"> ・レゴブロックを使い、自分の思い出を表現することができた。 ・発表者がレゴブロックを使うことで、発表者の考えや思いが聞き手にも伝わりやすかった。

(課題)

- ・聞き手は、聞いたことを他の人に伝えられるように話の内容を要約したが、聞き手のめあてをもっとしっかりと設定する必要があった。
- ・レゴブロックで思い出を作る時間設定が難しかった。